

## 參考資料 ②他市事例



アクション1-① 適切な規模をふまえた多様な機能の集約  
【対象エリア】 下関駅前

## 来訪者増加、回遊性向上を目的とした図書館・カフェ・書店等の複合施設整備

【事例】 徳山デッキ（徳山駅）

概要	事業目標（指標）	成果（事業開始5年後の目標値）
<ul style="list-style-type: none"> <li>2015年から駅ビル建て替えを含む大規模再開発が進行し、2018年に図書館・カフェ・書店などを併設した複合施設として新駅ビル「徳山駅前賑わい交流施設」が完成した。駅の南北をつなぐ自由通路も整備され、回遊性が向上している。</li> <li>2024年には駅北口に旧近鉄松下百貨店跡地の再開発で駅とデッキで直結した「徳山デッキ」が開業。オフィス、商業施設、ビジネスホテル、タワーマンション、多目的広場が整備されている。総事業費は約122億円（うち34億円は国と周南市の補助金）。</li> </ul>	年間来訪者数	約185万人
	年間売上高	約49億円
	年間平均雇用者数	約300人

### 【施設概要】

敷地面積：約8,350㎡

階数：地上18階

構成：

- ・住宅（100戸）
- ・オフィス
- ・商業機能（約9,200㎡）
- ・ホテル（117室）
- ・立体駐車場
- ・屋外デッキ 等



出典：徳山デッキ公式 HP

行政の役割：都市計画決定、再開発の主導・推進、資金支援

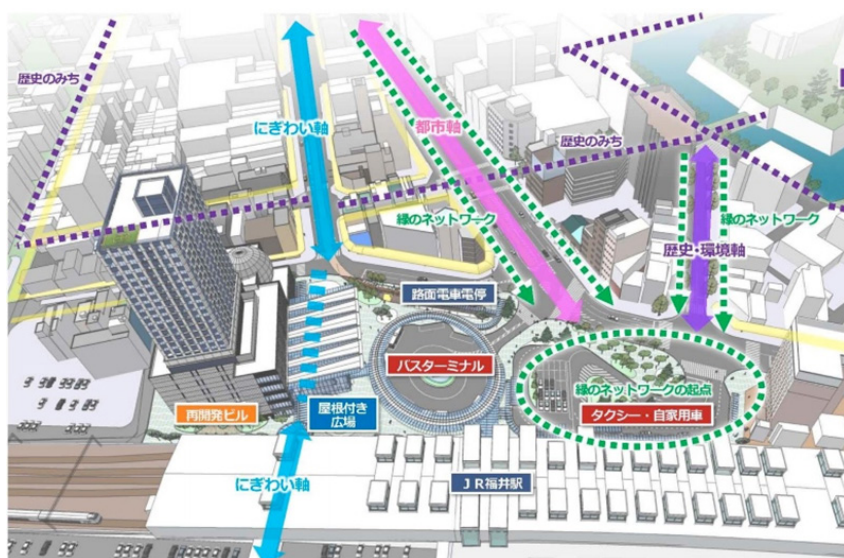
## 観光振興、企業立地促進を目的としたホテル・オフィス・商業等の複合施設整備

[事例] FUKUMACHI BLOCK (福井駅)

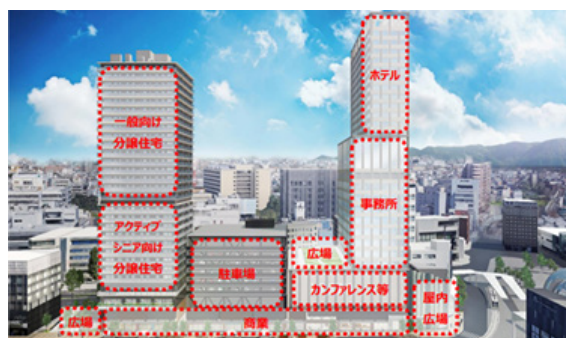
概要	事業目標 (指標)	成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>北陸新幹線の福井延伸 (2024年3月) を契機に、観光客増加・企業立地の促進・駅前の賑わい創出へ対応するため、福井駅前では大規模な再開発が進行。FUKUMACHI BLOCK (フクマチブロック) は食・文化・住まい・仕事を統合した新しい都市拠点として、福井市中心部の都市再生を牽引する存在となっている。</li> <li>福井駅周辺では、このほかにも旧福井西部百貨店の建替え (マンション開発)、南通り再開発等の複数の大型再開発事業が進行している。</li> </ul>	観光来訪者数の増加	+13 ポイント
	大型コンベンション誘致	年間 20 件以上
	新規産業創出	ベンチャー企業 5 社入居

### 【施設概要】

- 敷地面積：約 6,950 m<sup>2</sup>
- 延床面積：約 71,200 m<sup>2</sup>
- 階数：地上 28 階
- 構成：
  - ・ホテル (252 室)
  - ・オフィス
  - ・住宅 (118 戸)
  - ・立体駐車場
  - ・商業機能
  - ・カンファレンス機能
  - ・屋内広場、屋上広場



出典：福井駅西口全体空間デザイン基本方針



出典：<https://skyskysky.net/construction/202343.html>

行政の役割：都市計画決定、再開発の主導・推進、資金支援

アクション1-① 適切な規模をふまえた多様な機能の集約  
【対象エリア】下関駅前

港と駅をつなぎ、交流人口増加・市民サービス提供を目的とした道の駅・商業・交流センター等の複合施設整備

【事例】キタカラ（稚内駅）

概要	事業目標（指標）	成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>JR 稚内駅と一体化した複合交流施設で、交通・観光・商業・福祉を一体的に整備し、町と港を連携させ中心市街地の再集約と来訪者増を図った事業。</li> <li>稚内駅前地区第1種市街地再開発事業として進められ、延床約6,700㎡、バスターミナル・道の駅機能・映画館・商業・地域交流センター・高齢者住宅などを複合化して段階開業（2010～2012年）した。</li> <li>資金調達にあたっては、保留床を抱えるリスクを解消するためにまちづくり会社（株式会社まちづくり稚内）がSPCの設立母体となり、SPCが商業床を取得。各事業者はSPCと賃貸借契約を結び、SPCがテナント誘致・賃料回収を担う構造としている。</li> </ul>	年間来場者数の増加	約120万人 (H29年度)
	持続可能な事業運営	黒字運営を実現

【施設概要】

- 敷地面積：約3,440㎡
- 延床面積：約6,785㎡
- 階数：地上5階
- 構成：
  - 道の駅
  - 映画館
  - コンビニ
  - 観光案内所
  - 高齢者住宅
  - 交流機能
  - 平面駐車場



出典：稚内市都市計画マスタープラン



出典：キタカラ公式HP

行政の役割：都市計画決定、再開発の主導・推進、基盤整備・施設整備（公共施設部分）、資金支援

## 既存商業施設の空床の解消を目的とした商業床のオフィスへの転用

【事例】 セントシティ北九州

概要	事業目標（指標）	成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 商業施設として長い歴史を持つ同ビルは、空床問題が発生し、テナント構成の再編が急務となっていたことから、2021年の大規模改装を機に、従来は全フロア商業だった構成の一部をオフィスへ転用した複合施設へと転換。</li> <li>● 駅前の好立地性を活かすとともに、コワーキングスペース運営企業を先行して導入することで、大手企業誘致にもつなげている。</li> <li>● 上層階にオフィスワーカーが流入することで、下層階の商業機能の客数が向上するといった相乗効果もみられている。</li> </ul>	空床率	ほぼ満床に近い (具体的な数値は公表なし)
	昼間人口の増加	250名程度 (目標値)
	商業施設の売上	10~20%増加



出典：<https://jll-rm.co.jp/records/saintcity/>



出典：セントシティ公式HP

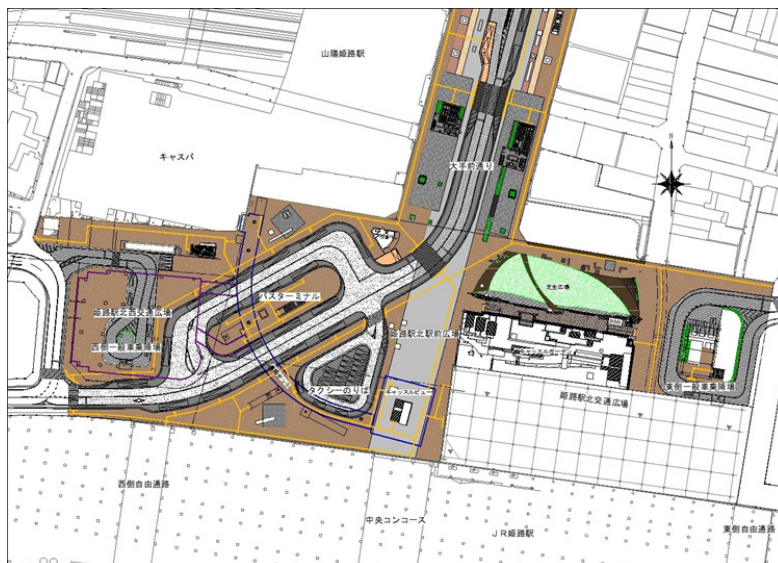
行政の役割：企業誘致支援（補助金等）

アクション1-② 駅前広場の確保  
【対象エリア】 下関駅前

駅周辺の賑わい創出を目的とした歩行者優先・公共交通の利便性向上を図る駅前広場整備

【事例】 姫路駅前広場

概要	事業目標（指標）	成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 姫路駅前、都市の玄関にふさわしい、ゆとりある空間が不足し、昭和期に策定された基本構想が現在のニーズに対応できない状態が続くことで、中心市街地の空洞化が進展する状態であった。そこで、駅前広場の交通機能を一部民間敷地も活用しながら拡張するとともに、区画整理によりトランジットモール化を行うことで、歩行者空間の創出を図る事業を行い、2015年に再整備が完了。</li> <li>● 再整備により、姫路城への眺望確保や歩行者の利便性向上、交流・賑わいの創出、公共交通の利便性向上といった多面的な効果をもたらしている。</li> </ul>	駅周辺の歩行者量	40%増加 (整備前年度比)
	商店街の新規出店数	目標値の2倍以上



出典：姫路市 HP

行政の役割：都市計画決定、基盤整備（主体・関係者調整含む）、市民参加の促進、管理運営体

## 市街地の回遊性向上を目的とした憩い・交流・イベント開催等の場となる広場整備

【事例】熊本花畑広場

概要	事業目標（指標）	成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 花畑広場（くまもと街なか広場）は、熊本市中心部の熊本城と中心市街地をつなぐ象徴的な場所として2021年に全面供用が開始。</li> <li>● 熊本市の中心部は熊本城地区と桜町周辺地区等に市街地が分かれ回遊性の向上が課題であったことや、旧バスターミナル前は4車線道の車中心の空間であり、歩行者の回遊を阻害していた。そこで、大規模な歩行者空間と、熊本城からつながる災害復興拠点の機能を有する広場を整備。</li> <li>● 整備後は、来訪者増（約4倍）、回遊性の向上、多様なイベント開催による賑わい創出等に寄与している。</li> </ul>	年間来場者数	約4倍増加 （約58.5万人 →約218万人）
	周辺の地価上昇率	34.8ポイント増加
	中心市街地の 居住人口	1,291人増加 （目標は396人増加）



出典：花畑広場公式HP



出典：桜町・花畑周辺地区まちづくりマネジメント基本計画

行政の役割：市道廃止・土地利用転換、基盤整備（主体・関係者調整含む）、市民参加の促進、管理・運営ルールの整備

アクション1-② 駅前広場の確保  
【対象エリア】下関駅前

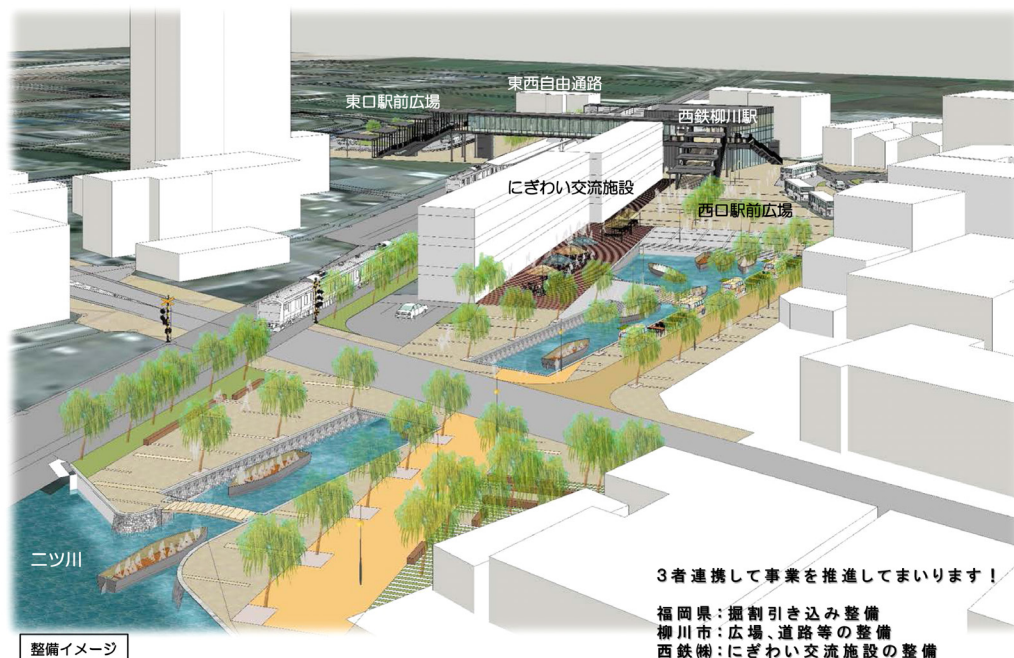
## 観光地の魅力向上を目的に地域資源（川下り）と連携した広場整備

【事例】西鉄柳川駅前広場（整備中）

概要	事業目標（指標）	概要
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 西鉄柳川駅周辺は、観光地としての魅力向上や、市民生活の利便性向上を目的として再整備が進行している。</li> <li>● 駅前まで水路を引き込み、観光資源となっている川下りを駅前から直接利用可能にするとともに、歩行者空間の拡大や賑わい施設の整備により景観形成と利便性向上を図っている。</li> </ul>	来訪者数の増加	約2倍増加
	交通混雑の改善	具体値は公表なし



出典：グッドデザイン賞HP



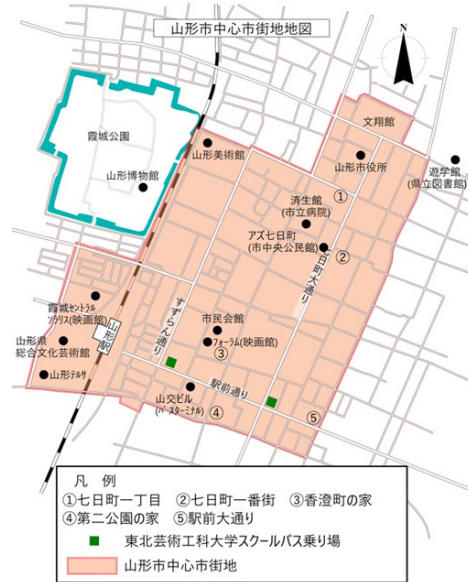
出典：柳川市HP

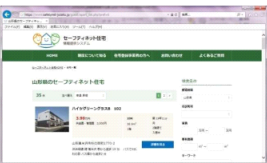
行政の役割：都市計画決定、基盤整備（主体・関係者調整含む）、市民参加の促進

## 中心市街地への若者流入を目的とした学生の居住支援

【事例】 山形市（山形クラス）

概要	事業目標（指標）	成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>山形クラスは、山形大学・東北芸術工科大学・山形県・山形市・山形県住宅供給公社が連携し、中心市街地の空き家・空きテナントを学生向けシェアハウスにリノベーションして提供するプロジェクト。学生側は低家賃・初期費用等が不要で中心市街地に暮らすことができる、オーナー側は建屋の改修費への補助金活用や公社が運営するため安定的な賃貸運営（住宅セーフティネット制度の活用）といったメリットがある。</li> <li>まちの空洞化対策と若者の中心市街地への居住促進・地域コミュニティの活性化といった効果がみられる。</li> </ul>	提供戸数 (空家の減少)	25戸 (入居率100%)
	地域コミュニティの活性化	具体的な効果は公表なし
	経済効果	具体的な効果は公表なし ※学生1人あたり20万円程度の家賃削減



①住宅の登録	②改修費補助	③家賃低廉化補助												
<ul style="list-style-type: none"> <li>セーフティネット住宅として県・中核市に登録</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">登録基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①耐震性を有すること</li> <li>②住戸面積；25㎡以上 ※シェアハウス等の緩和あり</li> <li>③台所、トイレ、浴室等の設備</li> <li>④消防法、建基法等違反が無いこと</li> <li>⑤近傍同種家賃以下</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>登録住宅を専用HPでPR</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>登録住宅を改修する場合に改修費の一部を補助</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">補助対象</td> <td>①バリアフリー化・性能向上等（段差解消、手すり、IHコンロ化等） ②断熱化・ヒートショック対策 ③シェアハウスへの用途変更 ④耐震改修・間取り変更</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>補助対象工事費の2/3</td> </tr> <tr> <td>限度額</td> <td>100万円/戸（①②の場合） 200万円/戸（③④を含む場合）</td> </tr> </table> <p>※市町村の補助制度により、他の制限が加わる場合があります。</p>	補助対象	①バリアフリー化・性能向上等（段差解消、手すり、IHコンロ化等） ②断熱化・ヒートショック対策 ③シェアハウスへの用途変更 ④耐震改修・間取り変更	補助率	補助対象工事費の2/3	限度額	100万円/戸（①②の場合） 200万円/戸（③④を含む場合）	<ul style="list-style-type: none"> <li>登録住宅に低額所得者が入居する場合に家賃の一部を補助</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">補助率</td> <td>市町村によって異なる</td> </tr> <tr> <td>限度額</td> <td>最大で月4万円/戸 (年48万円/戸)</td> </tr> <tr> <td>交付期間</td> <td>最大20年 (総額が480万円以内)</td> </tr> </table> <p>※市町村の補助制度により、他の制限が加わる場合があります。</p>	補助率	市町村によって異なる	限度額	最大で月4万円/戸 (年48万円/戸)	交付期間	最大20年 (総額が480万円以内)
補助対象	①バリアフリー化・性能向上等（段差解消、手すり、IHコンロ化等） ②断熱化・ヒートショック対策 ③シェアハウスへの用途変更 ④耐震改修・間取り変更													
補助率	補助対象工事費の2/3													
限度額	100万円/戸（①②の場合） 200万円/戸（③④を含む場合）													
補助率	市町村によって異なる													
限度額	最大で月4万円/戸 (年48万円/戸)													
交付期間	最大20年 (総額が480万円以内)													

出典：山形県住宅供給公社HP

行政の役割：住宅改修費の支援（補助金）、家賃補助（家賃低廉化事業）、住宅セーフティネット制度活用支援

アクション1-③ 若年層・ファミリー層の利用促進  
【対象エリア】下関駅前、グリーンモール・茶山通り、豊前田通り

## 商店街振興を目的とした大学との連携（研究室の設置・学生参加型イベント等）

【事例】彦根市（花しょうぶ通り商店街）

概要	事業目標（指標）	成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>彦根城に隣接する歴史的市街地に位置する花しょうぶ通り商店街は、1990年代後半から滋賀大学・滋賀県立大学・聖泉大学など市内の複数の大学と長期的に連携。研究発表や活動拠点としての「街なか研究室」の商店街内への設置や、歴史資源を生かした取組、市民との交流拠点、学生参加型イベントなど多様な取組がなされている。また、「街の駅」として、案内所・情報発信・地域交流機能を持った施設が歴史的建物を活かして整備されている。</li> <li>若年層の参画の場を設けたことで、商店街の活性化や地域資源の再発掘・ブランド化に加え、LLP※設立による持続的な協働体制が構築されている。</li> </ul> <p>※LLP（有限責任事業組合）：複数名や企業が共同で事業を行うために設立する組合型の法人格を持たない事業体</p>	イベント開催	毎月1回定期開催を継続
	学生参加者数	100名以上 /イベント
	空き家活用数	4件



出典：彦根市 HP



出典：滋賀彦根新聞



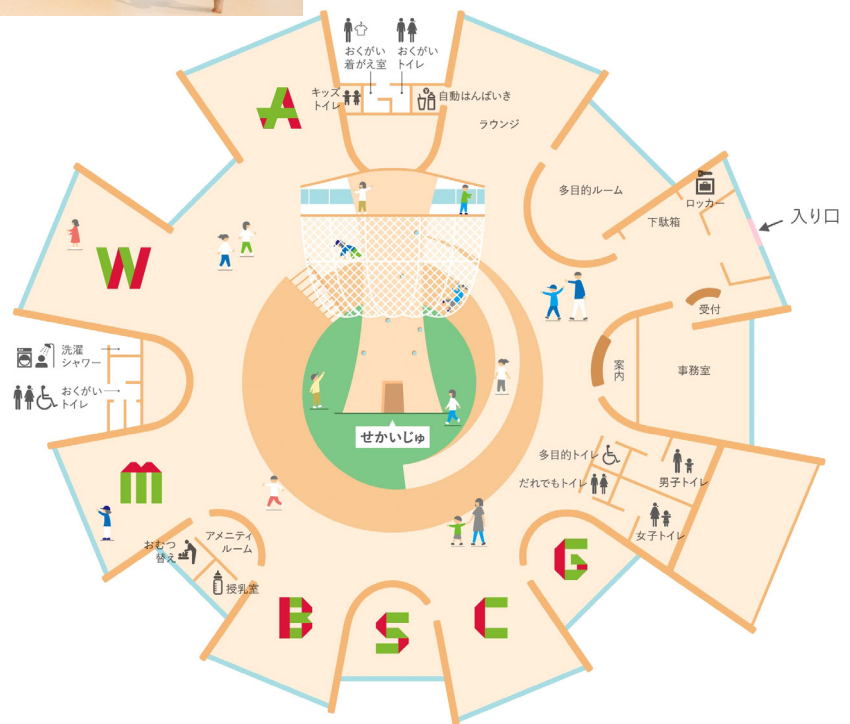
出典：彦根商店街連携

行政の役割：振興エリアへの位置づけ、市民参加の促進、活動支援（補助金等）

## 子育て世代の満足度向上を目的としたワーキングエリアを併設した屋内遊戯施設の整備

〔事例〕寒河江市（CLAAPIN SAGAE）

概要	事業目標（指標）	成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>● CLAAPIN SAGAE は、次世代子育てステーション整備事業の一環として、子育て世代の満足度向上や移住・定住の促進を目的として2025年に整備された。また、道の駅に併設されており、周辺観光・地域交流の活性化も図られている。</li> <li>● 全天候型の大型遊戯施設として、屋内に大型遊具から学びのスペースまで備えており、幅広い年齢の子どもが対象となっている。加えて、ワーキングエリアも整備され、子どもを見守りながらリモートワークが可能となっており、親にとっても利用しやすい施設となっている。</li> </ul>	施設利用者数	具体的な数値は公表なし
	子育て世帯数	
	周辺市街地への誘導数	



出典：CLAAPIN SAGAE 公式HP

行政の役割：施設整備（主体）、運営体制の構築

アクション1-③若年層・ファミリー層の利用促進  
 【対象エリア】 下関駅前、グリーンモール・茶山通り、豊前通り

## 中心部への学生流入と大学のブランド化を目的とした駅前へのキャンパス移転

〔事例〕 徳島文理大学・高松駅前キャンパス

概要	事業目標（指標）	成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高松駅周辺は、交通利便性が高く、商業・観光・港湾が隣接するエリアである。</li> <li>● 徳島文理大学・高松駅前キャンパスは、このエリアに大学を立地させることで、学生が駅前に常駐する環境をつくることによる中心市街地の活性化に加え、交通利便性の高さや産官学連携が進みやすいといった利点を活かした大学のブランド強化を図っている。</li> </ul>	地域経済への波及効果	具体的な数値は公表なし
	公共交通利用者数	
	大学志願者数	



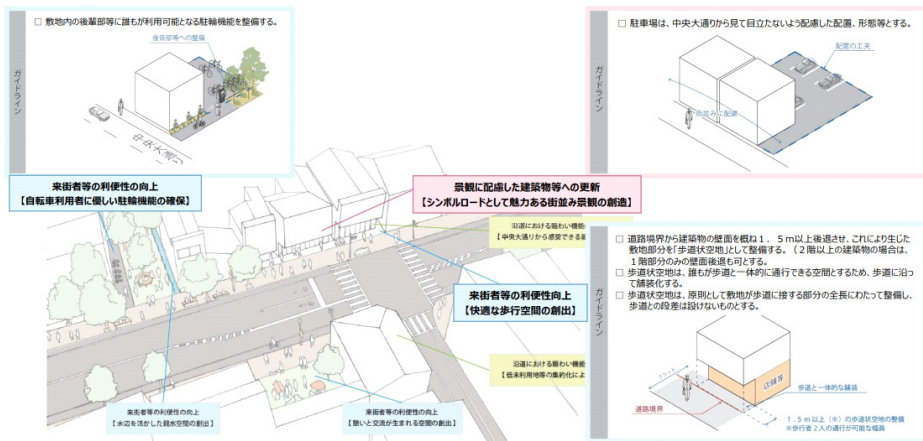
出典：徳島文理大学 HP

行政の役割：再開発計画への位置づけ

## 賑わい形成と景観形成の両立を目的とした道路や沿道建築物等のデザインガイドライン

【事例】佐賀市中央大通りトータルデザイン

概要	事業目標（指標）	成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 佐賀市中央大通りトータルデザインは、佐賀駅と街なかをつなぐシンボルロードであり、通りの魅力向上と中心市街地の活性化を目的に 2018 年に策定された中央大通りエリアの再生と景観形成のための総合的な整備方針。</li> <li>● 歩行者中心の道路空間整備や緑豊かな景観形成、回遊性の向上、沿道建築物のデザインについて方針が定められており、特に景観についてはデザインガイドラインとして具体的な整備基準が提示されている。</li> <li>● 中央大通り沿道で建物改修などを行う際には、デザインガイドラインに沿った整備を支援する補助制度が設けられている。</li> </ul>	中心市街地通行量	54 ポイント増加 (R3 年度比)
	地価の上昇	10 ポイント増加 (R元年度比)
	中心市街地居住者数の増加	約 600 人増加 (R3 年度比)
	遊休不動産の減少 (間口率)	具体値は公表なし



出典：第 38 回全国駐車場政策担当者会議



出典：中央大通りエリアビジョン

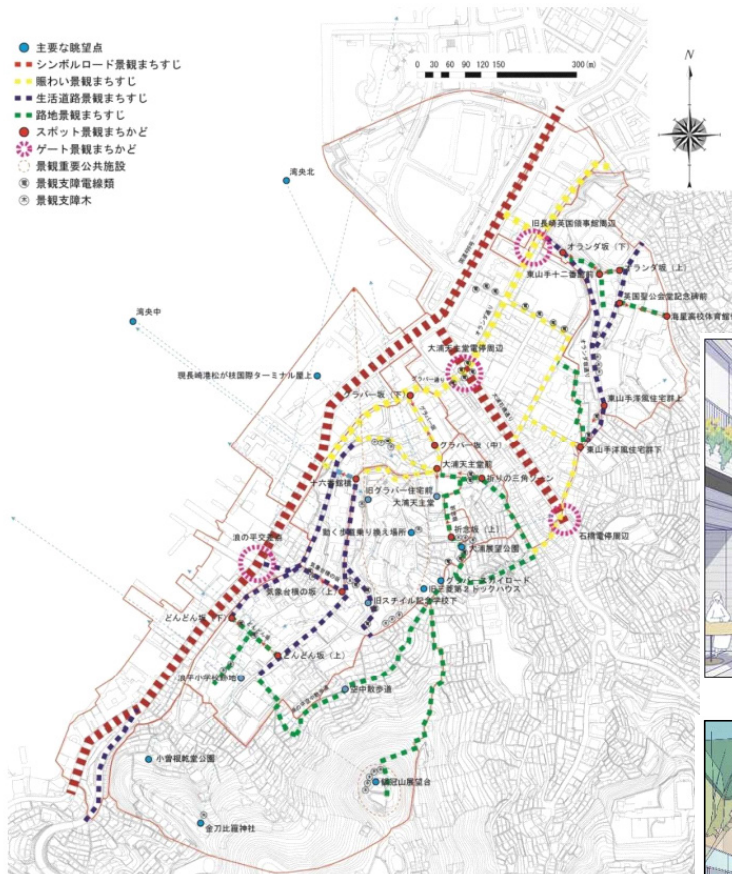
行政の役割：ガイドライン策定（主体）、補助制度の運用、エリアマネジメント協議会の立上げ・支援

アクション2-②まちづくりガイドラインの策定  
【対象エリア】下関駅前、グリーンモール・茶山通り、豊前田通り

観光資源である景観の保全を目的とした斜面地に建つ建物や外構等の景観ガイドライン

【事例】長崎市景観まちづくりガイドライン

概要	事業目標（指標）	成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>●長崎市は特に斜面地の多い都市であり、その独特の地形が景観資源となっていることから、斜面地の景観を守りながら魅力を高めるためのガイドラインとして、特に東山手・南山手地区のガイドラインが詳しく示されている。</li> <li>●建築物のデザイン（高さ・ボリューム、色彩、屋根、素材）、外構・緑化（デザイン・日常の維持管理）、駐車場、工作物（看板）、夜間景観等について方針が示されており、罰則のない任意のガイドラインであり、市民・事業者の協力を前提とした運用がなされている。</li> </ul>	景観整備件数	4年間で21事業を実施
	居住環境の向上	具体値は公表なし
	観光客数の増加	
	夜景観光価値の向上	



オランダ通り



グラバー坂

出典：長崎市景観まちづくりガイドライン

行政の役割：ガイドライン策定（主体）、補助制度の運用

子どもの移動手段確保やバス利用の習慣づけを目的とした小中学生のバス運賃無料化制度

[事例] 宇部市

概要	事業目標（指標）	成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>●子どもの移動手段の確保や、バス利用の習慣づけ（将来の利用者確保）等を目的に、宇部市交通局の全路線やデマンドバスにおいて、小中学生のバス運賃を完全無料化。利用者数が2～8倍に増加した結果となった。</li> <li>●また、保護者の車での送迎の負担軽減に加え、親世代が同乗することにより大人の利用者数増加も期待されている。</li> </ul>	小中学生の利用増加	2～8倍増加
	保護者（大人）の利用増加	具体的な数値は公表なし
	若年層の利用率増加	

**小中学生はいつでも無料でバスに乗れます**

**無料乗車証を持ってバスでお出かけしよう！**

**対象者**

- 宇部市内の学校に通学する小中学生
- 宇部市に住民票があり、市外の学校に通学する小中学生

**対象となるバス路線**

- 宇部市営バス
  - ・全ての路線（小野きずな号を含む）
- 船鉄バス
  - ・宇部駅経由の船木～宇部市役所前
  - ・雁渡台～宇部駅
  - ・くすのき号
- 小野地区、二俣瀬地区、吉部・万倉地区のデマンドバス

**利用の方法**

- 無料乗車証を運転手に見せると運賃が無料になります。

**無料乗車証の配付について**

無料乗車証は、6月中旬以降に学校を通じて配付します。宇部市に住民票があり、市外の学校に通学する小中学生の無料乗車証は、下記へお問い合わせください。

**お問い合わせ先**  
宇部市交通政策課 電話：0836-34-8831  
メール：kotsu@city.ube.yamaguchi.jp

**のちうい じこう**  
**バスに乗るときの注意事項**

- ① バス待つ**
  - ・バスを待つときは、運転手さんから見やすいようにバス停に並んで待ちましょう。
  - ・並ぶときは、道を歩いている人の妨げにならないように注意しましょう。
- ② バスが来たら**
  - ・バスの正面と側面の行先表示を見て、自分の乗るバスを確認しましょう。
  - ・どこに行くバスが分からないときは、運転手さんに聞きましょう。
- ③ バスに乗る**
  - ・バスが完全に停まって、入口が開いたら順番にバスに乗りましょう。
- ④ バスの車内では**
  - ・座が空いている場合は座りましょう。座が空いていない場合は、手すりやつり革をしっかり持ちましょう。
  - ・バスの車内で、大声で騒いだり、暴れたりすると他の人の迷惑になるのでやめましょう。
- ⑤ バスから降りる**
  - ・自分の降りるバス停の名前が放送されたら、降車ボタンを押しましょう。
  - ・バスが完全に停まってから、座を立ちましょう。
  - ・バスから降りるときは、左右の安全をよく確認しましょう。
  - ・降りた後、バスの前後から道路に飛び出すのは危険なのでやめましょう。

出典：宇部市 HP

行政の役割：乗車券の発行、費用負担



## 観光客の利便性・移動満足度向上を目的としたオンデマンドバスの導入

### 【事例】 網走市

概要	事業目標（指標）	成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>網走市周辺は観光地が広範囲に分散しており、公共交通だけでは観光客の移動が不便という問題があり、また既存の「どこバス」（オンデマンドバス）は市民向けで観光客には利用しづらい面があったため、観光客向けの「どこバス+plus」を導入。</li> <li>タクシー会社の収益を圧迫しないよう、運賃を安価にしすぎないという方針を取り、バスはオンデマンドで広域をカバーし、タクシーは細かい時間や時間指定など、バスがカバーしきれない部分を担当している。</li> <li>デジタルチケットと連携し、観光施設や飲食店の利用券とセットになった周遊チケットで利用が可能。</li> </ul>	観光客利用者数・運行数	390名・235運行 (3か月間)
	観光消費額	1.2~1.3倍増加 (推計値)
	周遊性 (遠方地など)	具体的な数値は 公表なし
	観光宿泊者数	

**網走どこでもおでかけバス  
どこバス バス停地図**

**Bエリア**

「どこバス」のご予約は **音声自動応答システム**  
日本語音声ガイダンス ☎050-1807-1866

※到着予定時刻を過ぎてもバス停にいらっしゃらない場合はキャンセルになる場合があります。

**Bエリア①**

- 41 北の端
- 45 大曲海岸地区 ※5月~10月
- 49 呼人第一町内会
- 86 コネクトトリップ
- 87 風花
- 89 呼人市営住宅公園前
- 90 呼人市営住宅
- 91 呼人コメセン
- 92 北天の丘 あしりし遊 観望リゾート
- 93 網走実践学校 正門
- 94 サラライズ・ヨビト
- 95 倉庫街道
- 96 呼人第二町内会 北
- 97 新定スポーツトレーニングフィールド
- 98 てんとらんど(センターハウス)
- 99 学舎人560号
- 100 呼人郵便局
- 901 天都山入口(バスターミナル行)
- 902 天都山入口(女湯別荘行)
- 903 博物館前線道路
- 904 オホーツク流水館(バスターミナル行)
- 910 観光ホテル前(バスターミナル行)
- 908 はな・てんと ※6月~10月
- 909 観光ホテル前(女湯別荘行)
- 911 ホテル網走荘荘前(女湯別荘行)
- 913 養護学校入口(女湯別荘行)
- 914 養護学校入口(バスターミナル行)
- 915 呼人駅前(女湯別荘行)
- 916 呼人駅前(バスターミナル行)
- 917 Rimo(女湯別荘行)
- 918 Rimo(バスターミナル行)
- 919 網取川(女湯別荘行)
- 920 網取川(バスターミナル行)
- 921 湯の口(女湯別荘行)
- 922 湯の口(バスターミナル行)
- 924 ホルチ網走荘荘玄関口
- 925 グランド駅前

※当地区の掲載情報は2024年12月現在のものです。最新の情報はどこバスホームページをご覧ください。  
※当地区の無断転載・複製はお断り致します。

**料金・お支払い方法**

料金は同一エリア内の移動・エリアをまたぐ移動の2種類です。

料金(円)	同一エリア内	エリアをまたぐ移動の場合
一般	¥500/回	¥700/回
こども	¥250/回	¥350/回
障がい者	¥250/回	¥350/回

●お得な回数券・定期券もございます。

回数券	定期券(1ヶ月)	販売価格	販売価格
65歳以上	一般	¥4,000	¥6,000
アプリ利用	アプリ利用	¥4,500	¥5,000
65歳以上でアプリ利用	65歳以上	¥4,500	¥4,500
65歳以上でアプリ利用	65歳以上でアプリ利用	¥4,000	¥4,000

※乗車(小学生未満)は子ども(一般利用)1人につき1人が無料となります。※乗車(バスの乗降)は定期券利用で1回につき100円(回数券利用不可)で乗車頂けます。※各種お支払い時に年齢を証明できるものを提示頂く場合があります。※定期券は最大3ヶ月まで購入可能です。

**料金のお支払い方法**

乗車時に現金またはどこバス専用回数券で車内運賃箱にお支払いください。

キャッシュレスサービス・インターネットご予約回数券をご利用の際は、端末画面を運転手へご提示ください。

●キャッシュレスサービス例  
d払い  
ゆうちょPay  
PayPay など

**ご乗車方法 / How to Ride**

- バス停番号を確認**  
地図で「乗るバス停」と「降りるバス停」の番号を確認します。
- 「どこバス」を予約**  
① 音声自動応答システムでのご予約  
日本語音声ガイダンス ☎050-1807-1866  
English voice guidance ☎050-1807-2978  
中文语音导览 ☎050-1807-3323  
音声ガイダンスに従ってアクションボタン操作で簡単にご予約が出来ます。事前に乗降バス停番号をご確認の上、電話をおかけください。You can easily book the ride by following the audio guidance. Please refer to the bus stop number where you would like to board and get off at before making a reservation. 您可以根据语音指南操作触摸屏电话进行预订。打电话前请提前准备好上下车巴士站台号。  
② どこバスコールセンターでのご予約  
☎0152-67-5611 受付時間 9:00~15:45  
●日中や休日を指定したご予約はできません。●乗車予定時刻を過ぎてもバス停にいらっしゃらない場合はキャンセルになる場合があります。●お申し込み時に「乗る(バス停)」と「降りる(バス停)」をお知らせください。  
※乗車の受付は当日のみとなります。※予約状況によりご予約を受け付けられない場合があります。
- 指定のバス停へ**  
「どこバス」が来る時間に近くになった指定のバス停でお待ちください。バスが来たら電話番号4桁を伝え、乗車してください。

「どこバス」はスマホからも予約できます。

●バス停をタッチで検索選択  
●バスの現在地・到着予定時刻を画面で確認

出典：網走市HP

行政の役割：国庫補助事業の申請、地域事業者間調整

アクション3-①公共交通の利便性向上  
【対象エリア】下関駅前

## ナイトタイムエコノミーの活性化を目的としたバスの深夜時間運行（実証）

【事例】 苫小牧市

概要	事業目標（指標）	成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 苫小牧市では、タクシー運転手の高齢化・稼働率の低下によってタクシー不足が深刻化しており、特に深夜の移動手段不足が大きな問題となり、市民の夜間経済活動の停滞を招いていた。そこで、道南バス協力のもと 2024 年から忘年会シーズンに「ナイとまバス」として、深夜バスを運行する実証を行っている。</li> <li>● 運行期間は 12 月の毎週金曜日で 23 時～運行開始。運賃は一律 1,000 円で既存路線を活用し 2 方面各 2 便を運航している。</li> <li>● タウンマネジメント組織との協力で、利用者にクーポン付与などのインセンティブ施策も実施されており、交通課題の解決と中心市街地の活性化を同時に勧める体制が構築されている。</li> </ul>	公共交通利用者数	利用者数 延べ 101 人 (2024 年)
	地域経済波及効果	市民の来訪店舗数・ 売上等の増加 (具体的な数値は 公表なし)

お酒を愛する皆さまへ

12月 毎週金曜日 PM11:00～

※今年度は金曜日のみ 11時台のみ

5日 12日 19日 26日

102 光洋澄川線 西方面  
乗車 苫信本店前／大町2丁目  
TO: 大成／日新／明德／錦西営業所

103 沼ノ端勇払線 東方面  
乗車 苫信本店前／大町2丁目  
／アイビープラザ前  
TO: 拓勇／ウトナイ／沼ノ端／勇払

※今年度は表町5丁目からは乗れません

運賃 どこで降りても **¥1,000** ※前払い

苫小牧市 ナイトまバスで検索!!

苫小牧市 ナイトまバス

タクシー不足?  
ははは、忘年会の足は俺たちが守ってやる。

NightTOMA BUS

担当 苫小牧市総合企画部まちづくり推進課  
TEL: 0114-834-4301

出典：苫小牧市 HP



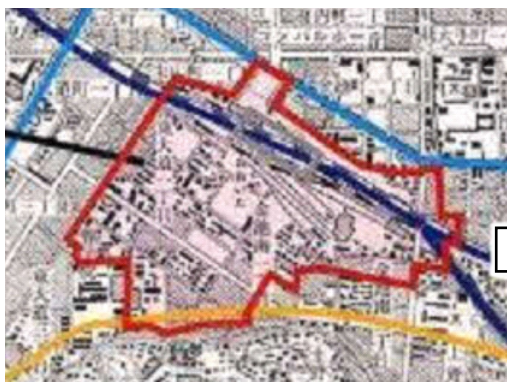
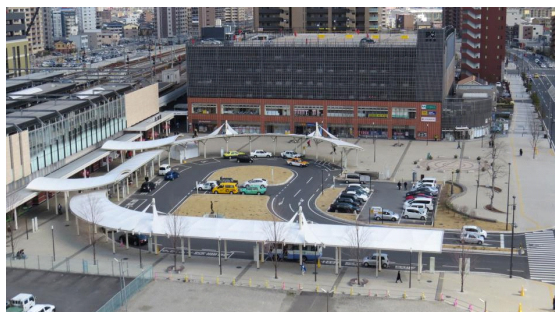
出典：国土交通省資料

行政の役割：制度・法令対応の調整、事業負担、地域事業者との調整

## 駅前へのアクセス性改善を目的とした動線整理と駐車場の整備

〔事例〕 大分駅前

概要	事業目標（指標）	成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大分駅周辺は、鉄道が南北を分断し踏切が慢性的な渋滞を引き起こすとともに、駐車場不足やアクセス性の悪さによって中心市街地の活力低下が懸念されていた。</li> <li>● 鉄道の高架化や駅前広場の動線整理により、自動車動線をスムーズにするとともに、区画整理により大規模駐車場を新設しアクセス性を向上させた。また、幅 100m・長さ 444m の歩行者空間（大分いこいの道）を整備し、都心の魅力向上を図ることで、周辺では新たな再開発事業もスタートしている。</li> </ul>	アクセス改善率	129%（目標値）
	歩行者通行	約 26,000 人増加 （3 日間合計）
	中心市街地の賑わい向上	具体的な数値は公表なし
	市民参加の拡大	イベント参加者数 2,700 人



出典：大分市 HP

行政の役割：都市計画決定、基盤整備（主体・関係者調整含む）

アクション4-①コンテンツの磨き上げ  
【対象エリア】グリーンモール・茶山通り、豊前田通り

## 商店街振興を目的とした商店街組合による地域資源のブランディング化

【事例】下町人情キラキラ橘商店街（東京都墨田区）

概要	事業目標（指標）	成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 商店街組合を中心に、高齢化した店主や古い店舗構成といった“弱み”を「下町の温かさ」として再定義・ブランディング化するとともに、既存の店舗の魅力を発掘し、女性の視点を取り入れた店舗改善を行うことで、地域住民の回遊性が改善された。</li> <li>● 地域ニーズを踏まえた新規出店（24時間スーパー等）の誘致により、昔からの店主の意識変化も促し、地域住民の生活拠点としての価値を高めていった。</li> <li>● 外部企業や千葉大学等とも連携し、商店街と地域・企業・大学、行政などをつなぐ団体（一般社団法人）を立上げ、実行力のある組織として、空き店舗再生・運営や地域イベントの支援・企画を担っている。</li> </ul>	店舗数増加	10 店舗増加
	来街者数増加	具体的な数値は公表なし
	独自ブランドの商品数	複数商品 (具体的な数値は公表なし)
	イベントの継続	45 年以上継続



出典：下町人情キラキラ橘商店街公式 HP



出典：<https://dowellbydoinggood.jp/contents/project/279/>

行政の役割：資金面での支援（補助金・助成金）

## データマーケティングを目的とした商店街のポイント制度を活用したポイントシステム導入

[事例] 気仙沼クルーカード（気仙沼市）

概要	事業目標（指標）	成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 商店街の既存のポイントカード制度を地域全体の共通ポイントシステムに進化させた事例。</li> <li>● 震災後の復興において、客観的なデータに基づくマーケティングを行うため、利用者の属性・行動データを収集できるシステムを導入し、カードを持つことが観光客や市外在住者との継続的な関係構築にも寄与しており、市外の人も含めて気仙沼の復興・未来づくりに参加できる仕組みとして設計された。</li> </ul>	地域内消費	110% (前年比・2020年度)
	利用者数 (会員数)	約4万人 (2021年度時点)
	観光消費の 見える化	—



行政の役割：資金面での支援（補助金）、関係者間調整

アクション4-②新規出店の促進  
【対象エリア】グリーンモール・茶山通り、豊前田通り

## 商店街振興を目的としたまちづくり会社の設立と戦略的出店誘致

【事例】福知山フロント（福知山市）

概要	事業目標（指標）	成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 福知山フロントは、若手経営者を中心に設立されたまちづくり会社で、高齢メンバーが下支えしつつ、若手が意思決定を担うことでスピード感のある誘致を実現している事例。</li> <li>● 歩いて楽しい商店街作りに向けて地域のニーズに合った業種・業態をバランスを調整しながら戦略的に選定し、空き店舗に誘致する点が特徴であり、組織自ら空き店舗のリノベーションし、複合施設化したプロジェクトも実施している。</li> </ul>	新規出店数	24店舗誘致 (2024年時点)
	回遊性向上	若者・女性の来街者増加（具体的な数値は公表なし）
	商業エリア価値向上	民間投資の誘発 (具体的な数値は公表なし)
	組織の若返り	30～40代の加入者が増加

**スピード感と機動力で事業を推進**

駅正面リニューアル事業  
ゲストハウス整備事業  
テナントミックス事業  
広小路  
城周辺  
中心市街地活性化エリア

**出店者を募集します**

JR福知山駅から徒歩約2分の好立地！  
福知山駅北に有利に出店できるチャンス！

**START!**

お気軽に  
お申込み・お問合せ  
ください。

例えば...  
喫茶店  
居酒屋  
カフェ  
パン屋  
お菓子店  
お肉店  
お魚店  
お花店  
お肉店  
お魚店  
お花店

参加費 無料！  
完全予約制！  
建物見学会&事業説明会

日時 2021年12月20日(月)～2022年2月14日(月)  
毎週土曜・日曜・月曜  
午前10:00～11:00 午後13:00～14:00

集会所 福知山フロント株式会社  
京都府福知山市末広町1-15 福知山ビル4階

お申込み 専用QRフォームからお申込みください。  
お問合せ 福知山フロント株式会社  
MAIL:info@fukuchiyama-front.co.jp

出典：中心市街地活性化協議会支援センターHP

行政の役割：資金面での支援（補助金）、事業調整（制度・許認可等）

## 居住誘導区域への居住地誘導を促すことを目的とした職住育近接型のまちづくり

【事例】 ■ 居住環境向上用途誘導地区（鹿児島市）

概要	事業目標（指標）	成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>鹿児島市は、職住近接型のまちづくりを進めるため、2024年3月に「居住環境向上用途誘導地区」を都市計画決定。</li> <li>第二種低層住居専用地域の中で、生活利便性の向上や子育て・働きやすさの向上を目的に、事務所・日用品販売店舗の立地を緩和し、生活機能を適切に配置した、持続可能な都市構造の実現を図っている。</li> </ul>	居住誘導区域内人口割合	具体的な成果は公表されていない
	誘導施設の立地数	
	歩行者数	
	地価上昇	

鹿児島市都市計画制度の導入

### 職住育近接型のまちづくりに向けた取組を進めています！

住宅団地などでは人口減少と高齢化が進むほか、コロナ禍をきっかけとしてテレワークが徐々に広まるなどのライフスタイルの変化に対応するため、近隣で日常生活を送ることができる「職住育近接型のまちづくり」が求められています。そこで、住宅団地などの主要な道路の沿道で、対象施設を建てる場合に土地利用規制の緩和が受けられる制度を導入します（令和6年3月～）。

【対象エリア】 鹿児島市内の第二種低層住居専用地域（全域） ※居住環境向上用途誘導地区

**職**

「ワーキング施設やシェアオフィス、事務所などの「働く場」の立地を促進します」

第二種低層住居専用地域でも「事務所」が立地可能に！

**住**

「小規模な店舗や薬局などの「日常生活に必要な施設」の立地を促進します」

日用品販売店舗は、上層を150㎡⇒300㎡まで緩和！

**育**

「保育所や学習塾などの「子育ての場」の立地を促進します」

指定容積率に最大20%を加算！

詳しい内容は裏面をご覧ください

【対象エリア】内【居住環境向上施設】を建築する場合に用途規制や容積率が緩和できます

【対象エリア】

鹿児島市内の第二種低層住居専用地域（全域）  
※地図情報システム「かこしまマップ」から確認できます

【居住環境向上施設】 ※各施設の定義は建築基準法によるもの

居住環境向上施設	床面積 (㎡)	その用途に供する部分
1 事務所	～150	2階以下
2 日用品の販売を主たる目的とする店舗（コンビニ、薬局など）	～300	2階以下
3 食堂又は喫茶店	～150	2階以下
4 理髪店、美容院、クリーニング取次店、質屋、貸衣装屋、貸本屋その他これらに類するサービス業を営む店舗	～150	2階以下
5 洋服店、畳屋、建具屋、自転車店、家庭電気器具店その他これらに類するサービス業を営む店舗	～150	2階以下
6 自家販売のために食品製造業を営むパン屋、米屋、豆腐屋、菓子屋その他これらに類するもの	～150	2階以下
7 学習塾、筆道教室、囲碁教室その他これらに類する施設	～150	2階以下
8 診療所	—	—
9 幼稚園	—	—
10 老人ホーム、保育所、福祉ホームその他これらに類するもの	—	—
11 老人福祉センター、児童厚生施設その他これらに類するもの	～600	—

用途規制の緩和（対象：1、2）

建築基準法第60条の2の2第4項に基づく「鹿児島市居住環境向上用途誘導地区内における建築物の制限の緩和に関する条例」の施行により、対象の居住環境向上施設が建築できるようになります。

容積率の緩和（対象：1～11すべて）

建築基準法第52条第1項六号の規定により、都市計画で定められた以下の算定式で指定容積率に+20%を上限に加算できます。

$$V = V0 + V1$$

$$V1 = (A/S) \times 100 \text{ ただし、} V1 \leq 20$$

V：緩和後の容積率（%）  
V0：指定容積率（%）  
V1：割増容積率（%）  
A：居住環境向上施設の床面積の合計（㎡）  
S：敷地面積（㎡）

～その他取り扱いについて～  
✓ 敷地が対象エリアの内外にわたる場合、敷地の過半が対象エリアに属する場合は、その敷地の全部について用途規制の緩和を適用します。容積率は、建築基準法第52条第7項により、対象エリア内外の加重平均により算定します。  
✓ 対象施設と非対象施設の複合建築物において、割増容積率を算定する場合、算定式の「A」に相当する床面積の計上には、共用の玄関や廊下、廊下などは含めません。

【制度概要に関するお問い合わせ先】

鹿児島市山下町1-1番1号（東別館7階）鹿児島市都市計画課 TEL：099-216-1378

具体的な用途判断や容積率の算定については、建築確認申請の提出先にお問い合わせください

出典：鹿児島市 HP

行政の役割：都市計画決定、規制緩和

アクション4-③外部空間の有効活用  
【対象エリア】 グリーンモール・茶山通り、豊前田通り

## 商店街振興を目的とした1階部分のガラス張りリノベーションによる賑わいの表出

【事例】 油津商店街（日南市）

概要	事業目標（指標）	成果（目標値）
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 油津商店街は空き店舗が増加し、歩行者の回遊性や賑わいが低下していたことから、市はウォーカブルなまちづくり（居心地が良く歩きたくなるまち）を推進する中で、「1階部分を歩行者に開く」ことを重要なテーマとして設定。1階部分をガラス張り化することで、建物内の様子が見えることによる歩行者の安心感の醸成や、街路への賑わいのしみ出し、夜間の明るさ確保による安全性・快適性の向上等の効果がある。</li> <li>● 「テナントミックスサポートマネージャー」を公募し、日南市に移住することや、誘致店舗数の成果目標付で外部から商店街再生のキーパーソンを招致することでまちづくりの推進を図った。</li> </ul>	歩行者数	+約42ポイント
	来訪者の満足度	19.5%→40% に上昇
	イベント参加者数	1,050人→2,000人 に増加



出典：日経BP



行政の役割：ビジョン策定、財政支援（補助金）、民間人材の登用、公共空間整備（主体）

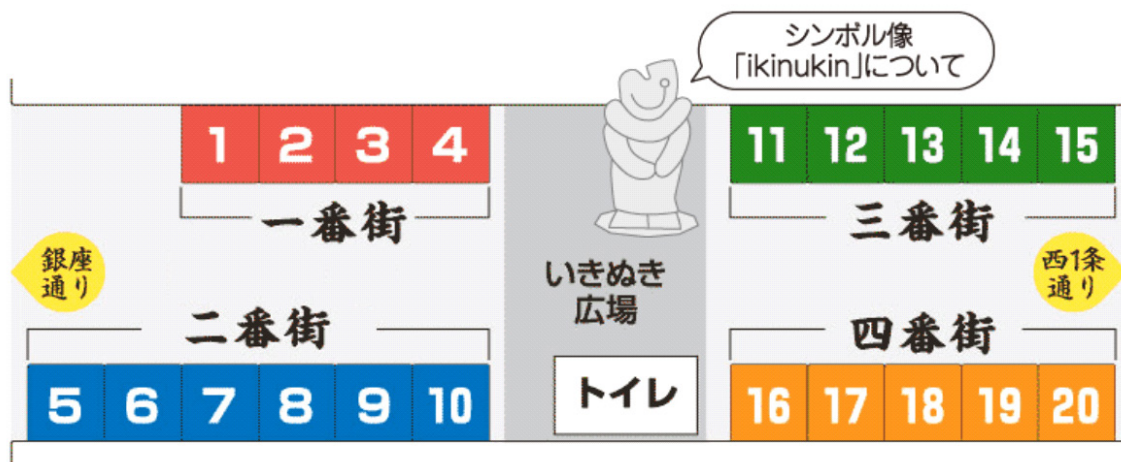
## エリアの活性化や観光スポット化、起業支援を目的とした機能不全となった土地の暫定活用

〔事例〕北の屋台（帯広市）

概要	事業目標（指標）	成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 火災で焼失した市場の跡地が駐車場として活用され、このエリアの停滞が中心市街地の賑わい喪失を象徴する状況が続いていたが、街に活気を取り戻すため、この土地を「北の屋台」としてボランティアや地元有志の力によって2001年に再生した。</li> <li>● 中心市街地に、新しい人流を生み、交流の場を創出するとともに、個人が小規模に事業を始められる環境をつくり、企業プラットフォームとしての役割や、観光客に対し、食文化発信の拠点となることも目的となっている。</li> <li>● 現在、年間15万人が集まり地域の食材が味わえる代表的観光スポットになるとともに、周辺エリアの活性化にもつながっている。また、屋台は3年ごとの入れ替え制となっていることから、卒業後は独立する店舗も生まれ、小規模飲食店の育成・独立支援にも効果を発揮している。</li> </ul>	来訪者数	約15万人/年 (2025年)
	地域内経済波及効果	具体的な数値は公表なし
	独立店舗数	2店舗/年 (2025年)



出典：帯広観光コンベンション協会



出典：北の屋台 HP

行政の役割：法規制面の解決支援

アクション4-④未利用の土地・建物、歴史的資源の活用  
 【対象エリア】下関駅前、グリーンモール・茶山通り、豊前田通り

周遊性向上及び観光滞在時間の増加を目的とした歴史的建造物を活用した分散型ホテル等事業

【事例】 NIPPONIA HOTEL 大洲 城下町（大洲市）

概要	事業目標（指標）	成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大洲市は城下町として歴史的資源を有するまちであるが、観光客は日帰りが中心で宿泊需要がないという問題に加え、歴史的建造物の老朽化が進み、取り壊しの危機にあった。そこで、歴史的建造物を「観光資源」として捉え直し、城下町全体をホテルに見立てるといった新しい観光モデルとした。</li> <li>● 小規模な町家でも複数棟を束ねることで収益性を確保できる点が強みであり、歴史的建造物の保存・再生や、日帰り型→滞在型への転換による観光まちづくりの経済効果だけでなく、地域住民が清掃・修繕に参加するなどの地域コミュニティの再活性化にも寄与している。</li> <li>● なお運営に当たっては、行政・民間事業者・まちづくり組織の三者が連携する持続可能な仕組みが構築されている。</li> </ul>	空き家の解消	31棟の歴史的建造物を改修
	地域内経済波及効果	1.3倍（目標値）
	観光滞在時間の増加	宿泊者数ゼロ→数千人規模 （具体的な数値は公表なし）



出典：一般社団法人キタ・マネジメント HP

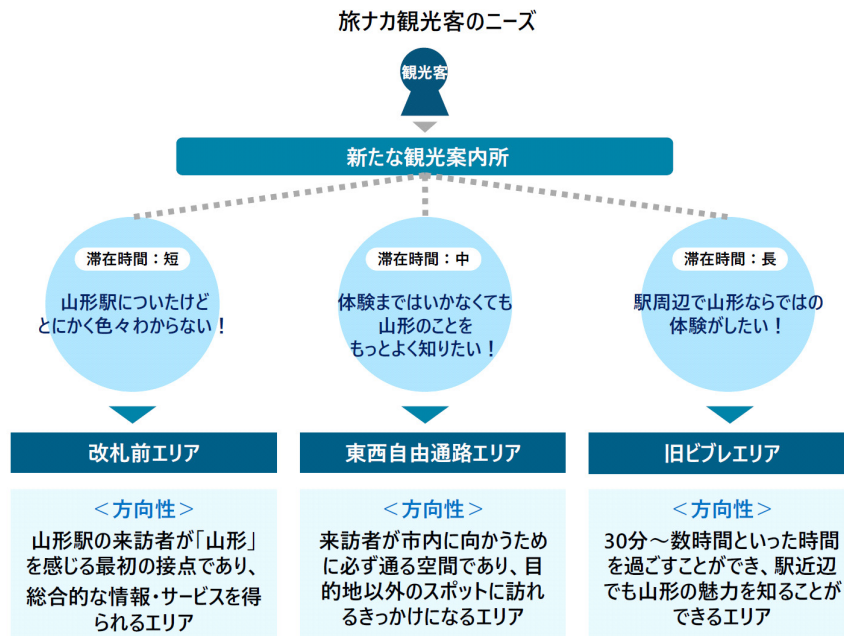
行政の役割：官民連携支援、財政支援（補助金等）、まちづくりファンド創設支援

## 滞在時間や回遊性、再訪意欲の向上を目的としたワンストップ型観光案内所の整備

〔事例〕 山形市

概要	事業目標（指標）	成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 山形市は、山形駅東口エリアに「日本一の観光案内所」の整備を進めており、観光を地域経済の柱として強化し、交流人口の拡大を図るための中核プロジェクトに位置づけられている。</li> <li>● 単なる案内所ではなく、山形の魅力を体験し、滞在を促す複合拠点として位置づけられ、山形の食文化・祭り文化を体験できるスペースや、長時間滞在を促す休憩・交流スペースが整備され、駅構内の案内機能と合わせた2つの核の整備が構想されている。</li> </ul>	滞在時間の増加	構想中のため 具体的な数値は 公表されていない
	地域回遊性の向上	
	経済波及効果	
	満足度・再訪意欲の向上	

エリア全体で日本一の観光案内所



項目	内容
情報提供・展示	観光地・施設・イベントの情報、交通の情報、宿泊施設や飲食店等の情報、観光紹介の展示、土産物店等の情報、地場産品・物産の展示、観光マナーの啓発、災害時の情報提供
予約・販売	飲食店・宿泊施設の予約、土産物・伝統工芸品の販売、交通チケット等の販売、観光施設のチケット販売、体験プログラムの予約
プランニング・コーディネート	モデルコースの提案、ガイドツアーの販売、旅行会社・コーディネーターとのマッチング
体験・飲食	角打ち・郷土料理、カフェ・スイーツ、伝統工芸・文化の実演・体験、企画イベントの実施
滞在空間	Free Wi-Fi、PC/タブレット利用、充電スポット、お手洗い、外貨両替、授乳室、礼拝室、手荷物預かり、手荷物配送サービス、待合スペース、イベントスペース、ワークスペース、バリアフリー対応
データ収集・活用	イベント等の情報集約・共有、接客・相談データの蓄積・分析・活用、観光事業者向け勉強会の開催
その他	外国語対応、車いすレンタル、ベビーカーレンタル、傘レンタル、長靴レンタル、電話・SNSによるオンライン相談窓口、スタッフの研修プログラム

出典：「日本一の観光案内所」基本構想素案

行政の役割：施設整備（主体）、共創体制の構築、持続的な施設運営のスキーム構築

アクション5-①情報発信の充実  
 【対象エリア】下関駅前、グリーンモール・茶山通り、豊前田通り

「観光」と「生活」双方への情報提供を目的としたタッチパネル式のデジタルサイネージ

[事例] 西部秩父駅

概要	事業目標（指標）	成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>●西武鉄道西武秩父駅改札外コンコースに設置されたデジタルサイネージは、秩父周辺の観光地図を表示。イラストのパノラマ地図（鳥瞰図）を用いて、利用者が能動的に情報を取得することができるよう、タッチパネルによるインタラクティブな操作を可能としている。</li> <li>●多言語に対応した掲載情報として、秩父の主な観光スポットだけでなく、バス路線や乗り場案内、鉄道の乗り換え案内の情報も取得することができ、観光（来訪者）だけでなく生活（市民）の双方をサポートする内容となっている。</li> </ul>	情報取得量 (タッチ回数)	具体的な数値は公表なし
	観光スポットへの周遊効果	
	広告収入	



出典：https://www.seibu-const.co.jp/works/works0033.html



出典：https://www.hyojito.co.jp/?p=4358

行政の役割：行政・観光情報提供 ※設置主体は民間

市民による地域情報の発信促進を目的としたインナープロモーションによるシビックプライドの醸成

【事例】茅野市

概要	事業目標（指標）	成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>●茅野市では、市民が地域の魅力を発掘し、発信者となることを目的とした取組を展開。①市民が地域資源を発掘し、新たな魅力として編集、②若者が「市民特派員」として SNS 発信に参加（ビーナネット Chino）、③市民が「自分ごと」として発信できるよう情報の質の向上を支援等の仕組みづくりを行っている。</li> <li>●この取組により、市民が茅野市の魅力に愛着や誇りを持つことでシビックプライドが醸成され、市民の自主的な取組として定着が図られているとともに、地域資源の保存・継承や、市民と行政の協働が進むことに加え、転出抑止やUターン促進にも寄与している。</li> </ul>	<p>市民特派員の登録人数</p> <hr/> <p>市民による記事・SNS投稿数</p> <hr/> <p>観光客数</p>	<p>具体的な数値は公表なし</p>



出典：茅野市 HP（ビーナネット Chino での発信情報）

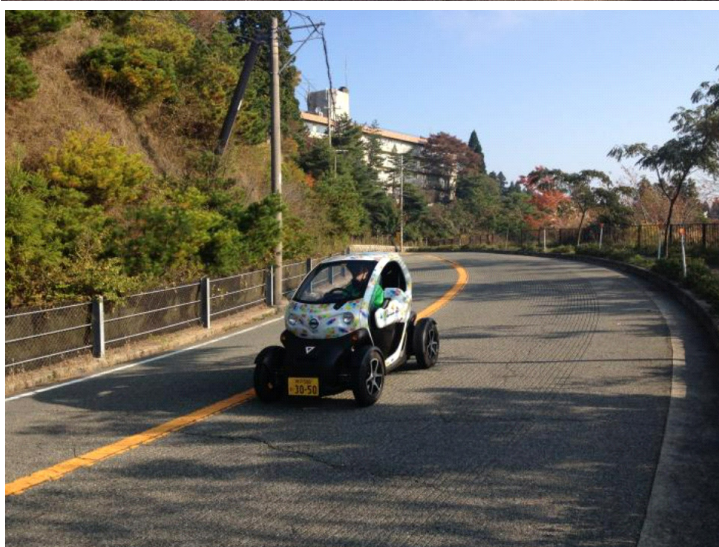
行政の役割：SNSの運営管理、市民活動の支援、勉強会・WSの開催

アクション5-②市内観光スポット（唐戸エリア等）との連携性向上  
 【対象エリア】下関駅前、グリーンモール・茶山通り、豊前田通り

## 観光エリアの回遊性向上を目的とした超小型モビリティの導入

【事例】 ウリボーライド（神戸市 六甲・摩耶山上エリア）

概要	事業目標（指標）	成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>● ウリボーライド（URIBO RIDE）は、神戸市の六甲・摩耶山上エリアで展開されている、超小型電気自動車を使った観光向けレンタルサービス。道幅が狭く、アップダウンが多い六甲山上を安全かつスムーズに移動でき、しかも移動自体が楽しい観光体験になる点が特徴。神戸市・神戸商工会議所・地元不動産企業が連携して運営している。</li> <li>● 公共交通が限られたエリアで、従来は移動がしづらといった問題があったが、低速で安全な車両のため景色を楽しみながら移動できる1~2人乗りの超小型EVを用いることで、自由度の高い観光周遊を実現している。</li> </ul>	利用者数・車両稼働率	具体的な数値は公表なし
	周遊スポット訪問数	
	観光消費額	



出典：<https://co-trip.jp/article/7871>

行政の役割：協議会構築・運営、許認可・制度面での支援

## 移動時間の満足度向上を目的とした見るだけではない価値を得られるAR体験型クルーズ

〔事例〕 九十九島AR体験型クルーズ（佐世保市）

概要	事業目標（指標）	成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 九十九島 AR 体験型クルーズは、AR（拡張現実）技術を活用して島々の自然・歴史・文化を楽しめる次世代型の遊覧船クルーズとして、大型遊覧船に乗りながらタブレットをかざすと目の前の島の特徴・歴史・動植物などが映像やCGで表示される体験を導入した事例。</li> <li>● 既存航路のまま新しい価値を提供できるとともに、景色を見るだけの移動（クルーズ）が「学べる」「参加できる」「語れる」体験になり、観光客の満足度向上につながっている。</li> </ul>	観光客の満足度向上	満足度 65%以上
	滞在時間の増加	具体的な数値は公表なし
	インバウンド観光客の増加	



出典： <https://www.toppan.com/ja/joho/social/case/tourism11.html>

行政の役割：財政支援（補助金）

アクション5-②市内観光スポット（唐戸エリア等）との連携性向上  
【対象エリア】下関駅前、グリーンモール・茶山通り、豊前田通り

滞在時間の向上を目的とした移動手段の利便性向上と周遊ルートの構築

〔事例〕 金沢市

概要	事業目標（指標）	成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 金沢市は、2015年の北陸新幹線開業後に観光客が急増した一方、一部エリアに観光客が集中するのみで、滞在時間の短い通過型観光が問題となっていた。</li> <li>● 移動手段の利便性向上を図るため、公共レンタサイクル「まちなのり」を導入し市内各所にポートを設置するとともに、バス乗り放題となる「金沢周遊バス」とレンタサイクルを連携させることで、市内全域の周遊が可能となった。</li> <li>● また、強みである現代アートと伝統文化をめぐる複数の周遊ルートを設計し、周遊支援アプリ「金沢旅ナビ」等で情報提供を行っている。</li> </ul>	滞在時間	具体的な数値は公表なし
	観光消費額	
	レンタサイクル利用者数	年間約 20 万回
	アプリダウンロード数	約 8 万件



出典：まちなのり公式HP



出典：金沢市観光協会HP

行政の役割：官民連携総括（実施主体）、財政支援（運営負担金）、設備整備の一部（用地確保等）


## 公共交通による観光周遊のしやすさを目的とした駅・停留所名の変更

〔事例〕長崎市

概要	事業目標（指標）	成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>●長崎市では、観光客を含め誰にでも公共交通を使いやすく利用できるようにするため、路面電車の駅名およびバス停留所名を、観光名所や公共施設名を取り入れた名称に統一。</li> <li>●これにより、英語表記や案内アプリでも適合・検索しやすくなるとともに、観光地間の移動が容易になり、回遊ルートの認知の向上等の効果が見られる。加えて、地元住民にとっても分かりやすく、乗り間違いの減少にもつながっている。</li> </ul>	公共交通利用者数	具体的な数値は公表なし
	観光スポット 訪問数	

**【長崎バス】4月1日にバス停7カ所の名称を変更しました** 2024年04月03日

[✕ ポスト](#)



長崎バスは、2024年4月1日（月）、観光客を含めどなたにでも分かりやすい名称とするため、停留所7カ所の名称を変更しました。

出島表門橋	⇒	出島
出島	⇒	水辺の森公園
浜口町	⇒	原爆資料館
桜町公園前	⇒	歴史文化博物館
ハートセンター前	⇒	ブリックホール
松ヶ枝国際ターミナル	⇒	グラバー園
中央橋（鉄橋）	⇒	中央橋（浜町アーケード）

出典：[https://www.nagasaki-bus.co.jp/kataru/kataru\\_news/detail.php?id=3019](https://www.nagasaki-bus.co.jp/kataru/kataru_news/detail.php?id=3019)

行政の役割：交通事業者調整、案内板の整備

アクション6-②斜面地住宅の再編・再整備  
 【対象エリア】グリーンモール・茶山通り、豊前田通り

## スポンジ化対策とコミュニティ再生を目的とした空地を活用した市民農園

【事例】 さかのうえん（長崎市新町）

概要	事業目標（指標）	概要
<ul style="list-style-type: none"> <li>●長崎市では斜面地での高齢化や空き家・空き地の増加が問題になっており、この斜面地の空き地を市民農園として再生し、地域課題の解決とコミュニティづくりを同時に進めるプロジェクト。</li> <li>●自治会や土地所有者から相談を受けた空き地を整備し、自治会等の地域コミュニティと協力した運営により、景観改善や防犯性向上、地域の賑わい創出にも寄与する貸し農園として市民に提供。周辺の学校とも連携することで、農業体験や食育の場としての活用も図るとともに、社会福祉事業所とも協力し、伝統野菜を使った加工品の販売も行っている。</li> <li>●活動にあたっては行政による助成金のほか、立地適正化計画において斜面地が「自然共生区域（居住誘導区域外で生物多様性の保全や良好な自然環境の維持・創出を目指す区域）」に指定されている点もプロジェクトを進めやすい背景となっている。</li> </ul>	空き地の減少	5 拠点を整備・運営
	景観の改善	「長崎市都市景観賞」を受賞
	活動参加者数の増加	約 100 名が活動に関与



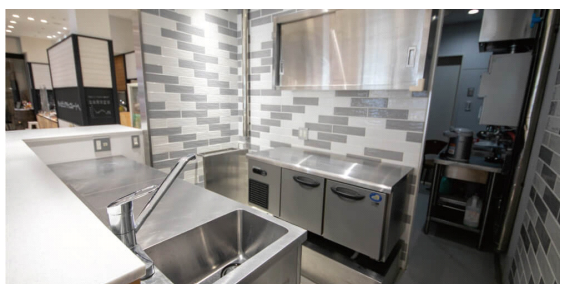
出典：[https://www.furusato-tax.jp/gcf/3575?srsltid=AfmB0oq-9TL-Z3vylloe36PQqXz6eX9Ab07J534p1JvQYli\\_ZQy9PDzC](https://www.furusato-tax.jp/gcf/3575?srsltid=AfmB0oq-9TL-Z3vylloe36PQqXz6eX9Ab07J534p1JvQYli_ZQy9PDzC)

行政の役割：制度面での支援（老朽危険空き家対策事業、自治会管理制度）、土地所有者との調整

## エリアマネジメントの実現に向けた資金確保のための公共施設の管理・運営

【事例】 えきまち長浜株式会社（長浜市）

概要	事業目標（指標）	概要
<ul style="list-style-type: none"> <li>● えきまち長浜株式会社は、滋賀県長浜市が中心となって設立した第三セクター方式のまちづくり会社で、長浜駅周辺の再開発やエリアマネジメントを担い、駅前の賑わい創出を目的に活動しており、都市再生推進法人に指定されている。</li> <li>● 長浜駅に隣接する複合商業施設である「えきまちテラス長浜」の施設運営（駐車場・駐輪場・ペDESTリアンデッキの一体管理、テナント運営、広告事業等）を担い、その収益をまちづくりに還元するエリアマネジメントを行っている。</li> </ul>	持続可能な組織運営	職員数 2 名 黒字運営
	公共施設の管理運営委託費用	約 50,000 千円



出典：えきまちテラス長浜公式 HP

行政の役割：出資（筆頭株主（68.7%））、都市再生推進法人への指定、周辺公共施設の管理委託、財政支援（負担金）

